



2020~2021 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人



RI 会長テーマ

会 長 高木 久子
副会長 齊藤 俊明
幹 事 山口 徹

= 会長指針 =

途中困難最後必勝

．．． 例 会 記 録 ．．．

6月第2週例会 2021年 6月10日 (木)

ソング : 奉仕の理想 ボックス : 22,000円 (報告者 門田 崇会員)
本日出席率 : 61.36% 前回 (5/13) 修正後100% (メークアップ 18名) (報告者 紀室綾子会員)

★ 会長の時間 : 高木久子会長



次のような文章を見つけましたのでご紹介します。

M氏は、後継者である長男の仕事への姿勢に対して、何度も厳しく注意してきました。しかし、一向に改善されず反発するばかりです。そのような時、経営者の勉強会で、講師から、「自分が変わることによって後継者との対立が解消され、社風が一変した」という体験談を聞いたのです。

講話後に講師に相談すると「息子を何とかしようという思いを一端脇に置き、自分が長男と同じ年齢頃の父親との関係がどうであったか、どんな心で長男に対応していたかを見直すように。そこに解決の糸口がある」と助言されました。

我が身を振り返ると、社長である父親の仕事のやり方や経営方針に不満を抱き、何度も反発し、そのたびに母親から窘められていたのです。

当時の自分と長男が似ていることに気づいたM氏。父親の信条と長男の気持ちがわかり、今までの自分を反省しました。以後、亡き父親に喜ばれる自分になろうと日々朗らかに過ごす、次第に長男との確執が解けていったのです。

人は鏡です。自らが明朗な心に転じる時、状況が変わる道があるのです。

これを読んで私も思い当たる事があり、自分が変わらなければと思いました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 ロータリー日本事務局より 在宅勤務延長のお知らせが届いています。6月30日迄
- 2 ロータリーの友事務所より
 - ・ コロナ感染対策として問い合わせ対応時間 10時~17時
 - ・ ロータリー日本 100年史の発行について
6月末発行 購入希望者は友6月号案内状を確認ください
- 3 一関中央ロータリークラブより
IM代替報告書として「コロナ禍の中でのロータリー活動の記録誌」が届いています。
- 4 ガバナー事務所より
2020-21年度 2019-20年度地区大会表彰記念品発送の連絡が届いています。

当クラブ該当者

2019-20 年度 30 年 100%出席 船砥俊昭会員

傘寿会員 池田義弘会員 阿部英氣会員

2020-21 年度 〃 佐々木幹子会員

記念品は6月中旬に届く予定

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
一年を省みて : 5大奉仕委員長・役員

★ 菅野嘉洋 クラブ奉仕委員長



クラブ奉仕委員会の一年を省みての活動報告ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動自体がほぼできない状態でしたので、報告する内容はかなり限られた内容となります。

まず、親睦に係わる行事である、納涼例会、忘年例会、新年家族会は全て中止となりました。野球大会も中止となり、かろうじて開催できたのは、昨年11月のゴルフコンペのみでした。ゴルフコンペについては今月16日に2回目の開催を予定しております。人が集まることが難しい状況となっている現状では、クラブ奉仕委員会の活動は極めて制限されてしまい、不完全燃焼の一年だったと思います。

しかし、そのような状況の中、出席・ボックス・クラブ会報・広報雑誌そして親睦の委員であった皆様には一年間ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

また機会がありましたら、御協力の程よろしくお願い申し上げます。

★ 鈴木秀樹 職業奉仕委員長 代読 職業奉仕委員 門田崇会員



コロナの為下期の活動が全くできなかつたので上期活動報告の繰り返しとさせていただきます。

まずは、コロナ過で例会が少ない中での「四つのテストの唱和」を行わせていただきました。今期は、理事会で意見をいただき、公平に会員名簿の逆から順番に行なわせていただきました。また、他活動内容は、以下の通りです。

- 8月20日 「四つのテスト碑の清掃活動」(社会奉仕委員会と共同作業)
- 9月8日 大船渡東高校での高校生への就業予定者対象の『模擬面接』実施
- 9月10日 例会で模擬面接会の報告
- 10月8日 大船渡魚市場佐藤専務による講話

今年は、コロナの影響で活動も制限されていますが、模擬面接会では、最初人が集まらない状況でしたが、Jobカフェ様・さいとう製菓(株)様・(有)Easter's Corporation様など協力を頂き、西ロータリー-会員からは、18人の参加を頂き大変活気ある事業となりました。

面接官の中には初めての方もいましたが、生徒のいいところを出すこと、また本番の緊張感を出すことなどいろいろ工夫もされていて、生徒はもちろん学校側からも大変感謝され、参加頂いた方には本当に本当に御礼申し上げます。本来であれば打ち上げの場を設け、みんなでいろいろ話をしたかったのですが、コロナ禍ですのでご容赦ください。

この模擬面接会は、職業奉仕委員会の中でもやりがいもありまた逆に自己啓発の為にもなると思われました。まだ未参加の会員は一度は是非参加してみたい事業であると思われました。

また、佐藤専務による講話は、大船渡の基幹産業である漁業の現況及び過去のデーターとの比較な

ど解りやすく為になるものでした。前回・今回とお願いしましたが快く承諾いただき感謝しかありません。下期は、コロナの状況で活動自体まったくできませんでしたが、今後共皆様のご協力をお願い致します。

★ 水野賢一 社会奉仕委員長



社会奉仕委員会として、地域社会に根差した継続性のある有益な活動への参画を通し、様々な支援と奉仕活動を推進する事を目標に掲げておりましたが、新型コロナウイルス感染予防の為、例会の休会が続き活動計画の縮小を余儀なくされ活動自粛の一年でありました。

例会の休会が続き例会の無い生活に慣れてしまい、仲間と顔を合わせ他愛のない会話が無い生活にも慣れてしまうのでは無いかとの思いも有り、密にならない屋外例会の出来る、盛川河川敷の清掃、盛駅前「育みの像」の清掃、天神山「四つのテスト碑」の清掃、カメラアロードの清掃、そして「50周年記念碑」の清掃、と清掃活動だけでは有りましたが、清掃活動を通して会員皆さんとの顔合わせの場を作れた事だけは社会奉仕委員会として良かったと思っております。皆さんの御協力ありがとうございました。

★ 古内一二 国際奉仕委員長



2020-21年度国際奉仕委員会の古内です。

今年度は当初からコロナウイルスの感染防止対策が日本のみならず全世界で行われ、通常とは異なる事態に直面している中、我々西ロータリーの奉仕活動もかなり制限された1年でした。

その中で国際奉仕委員会の活動として実施できたのが、国内在住のフランス生まれのイザベルさんに例会での講話をお願いできたことと、小中学校の無欠席表彰を例年通り実施できた事です。

今後ワクチン接種がどんどん広まり、全世界でコロナウイルスが終息していくことを願いつつ、この経験を次の時代に生かせればと思います。

簡単ですが、この一年の活動報告とさせていただきます。

★ 石川恵美子 青少年奉仕委員長



青少年奉仕委員会から報告させていただきます。

今年はコロナ感染防止対策からほとんどの活動計画が中止となりました。

8月に予定されておりました仙台育英学園高等学校主管のIAC年次大会への参加ですが、ロータリー6つの重点分野に対するレポート提出での参加となりました。

10月は東高校IAC定例会が開かれましたが学校からの人数制限のため会長と私の2名で参加させて頂きました。12月に予定されておりました歳末助け合い街頭募金参加は予定通り行われましたが、大洋学園クリスマス会は中止となりました。

6月に予定されておりました警察署前の花壇整備は7月1日に予定されております。

ほとんど何もできずに1年が過ぎてしまいましたが皆さんご協力ありがとうございました。

★ 齊藤俊明 副会長



コロナ禍で副会長として出番なく、本日、最初で最後の出番です。昨年度と今年度は、新型コロナ感染拡大防止のため、殆んど例会が休会であり、限られた活動しかできませんでした。ロータリアンとしての意識が低下してしまいます。ロータリーの例会で、仲間が集うことにより、ロータリアンとしての意識が高揚します。そうしなければロータリークラブの存在感も低下し最後は消滅が心配です。

●アイサーブについて

ロータリークラブは、個人個人が奉仕し、その個人が集っているのがロータリークラブであります。クラブが奉仕するものではありません。この考え方がアイサーブであります。例会は奉仕できる人格の向上の修業道場とも言われております。私が入会した当時は、服装、礼儀等や出席が厳しく指導されたものです。アイサーブの理想的な人は、アフガニスタンで銃弾に倒れた医師の中村哲氏です。九州は福岡市出身、NGO ペシャワール会に所属しアフガニスタンでは代表を務めておりました。病気を治療するより、アフガニスタンの食生活を変えなければ健康にならないと考え、砂漠に給水し、野菜を栽培し、病気にならない健康体づくりをしようと25km、幅5mの水路を作り自らパワーショベルの重機を操作し、懸命に取り組みました。花巻市のイーハトーブ賞を受賞しており、講演もなさっております。イーハトーブ賞は宮沢賢治の雨にもまけず風にもまけず雪にも夏の暑さにもまけぬ丈夫なからだをもち…の人間像と合致しているということで受賞されております。翌年ガニ大統領はビデオ演説で「人道や思いやりの象徴」と中村さんを称えました。また大統領は「アフガンの真の友人」と中村さんを表現しております。正に国際的に真の奉仕活動をされた偉大な人です。中村氏を理想のロータリアンとして尊敬し目標にしましょう。

★ 山口 徹 幹事



1年間、何とか幹事を務めることができたのは、会長をはじめ会員の皆様、そして和賀さんのお陰です。改めて感謝申し上げます。幹事はクラブを運営する上で大変重要で、またやりがいのある役職です。自分にその役割ができたかどうかは疑問ですが、色々と勉強そして貴重な経験もさせて頂きました。ロータリーの事が少しですが理解する事ができたと思います。

コロナの影響で通常の活動ができない中、新しい試みとして皆様のご協力のもと、ズームを使いオンライン理事会を2回開催できた事は、今後のロータリーの会議及び例会の在り方を考えるひとつのきっかけになったのではないのでしょうか。入会歴の浅い私が言うのもおこがましいですが、会員数の減少、世の中の変化に伴い大船渡西ロータリークラブも本質は変わらず、色々な面を変えていく必要があると感じました。

幹事の役目は終わりますが、これからも自分なりにロータリー活動に関わって参ります。

1年間ありがとうございました。

◆◆◆ 熊谷雅也 ガバナー補佐 ご挨拶 ◆◆◆



思ってもみなかった役職ですが、2020-2021年度のガバナー補佐をさせていただく機会を頂きました。コロナ禍で思うような回数の例会訪問をできませんでしたが、その報告をさせていただきます。

まず、ガバナー補佐の活動をするにあたっては先輩のガバナー補佐経験者・船砥俊昭さんにいろいろと経験を教えていただき、目標として年度内に3回の例会訪問をすることにしました。

1回目の訪問はガバナー公式訪問の前に行こうと思っていましたが、第3分区は公式訪問が早い時期に行われるため、その前に例会訪問するのはなかなか大変なことでした。さらには、昨年年初からコロナ禍が始まっていたので、例会訪問する私も、受け入れる側も互いに気を使う状態での例会訪問でした。それでも8月の盆前には全部のロータリーを回り終えることができました。

気仙沼でのガバナー公式訪問は、訪問前に市内で感染者が出た場合には中止すると、主管の気仙沼南ロータリーでは明言していましたが、幸い無事に終えることができました。

問題は2回目の例会訪問の目処がなかなか立たなかったことです。昨年秋頃から今年の春先にかけて、ほとんどのロータリーは休会状態で、県をまたいでの移動も避けなければいけない状態だったので例会訪問ができる状態ではなかったのですが、それでも今年の4月くらいから各ロータリーではぼちぼち例会を再開するようになり、5月から6月にかけて2度目の例会訪問をすることができました。(例外は千厩ロータリーで、月三回の例会をずっと続けていたと言っていました)

再開しての最初の例会訪問は気仙沼南ロータリークラブでした。気仙沼プラザホテルで行われた例会では感染予防対策を十分した上で、通常の例会を行っていました。この例会で久しぶりにロータリーソングを会員みんなで歌ったのですが、この時の気持ちはとても晴れやかで嬉しい気持ちでした。入会以来、ロータリーソングを皆で歌うことがこんなにも楽しいという気持ちを味わったのは初めてでした。

食事の時間は飛沫感染予防のパネルで仕切られていたものの対面での食事、これもしばらくぶりのことでした。同じ会場に集い、同じ歌を声を合わせて歌い、同じ食事を共にするという、これまでも営々と続けてきたロータリーの例会ですが、実はこのことこそ人と人が心を開き”仲間“になって行くための大切なことなのだと気づかされた例会でした。

私たち大船渡西ロータリークラブは50周年を迎え、これまで活発に順調にクラブを発展させてきましたが、人の身体と同様に、わがクラブは心も身体もいろいろな「生活習慣病」を抱える時期になっていると感じます。初心に返り、会員同士が理解し合い、打ち解け合うために、ロータリーが本来持っているプログラム、例えば「会員卓話」や「ファイアーサイドミーティング」などをしっかり行ってゆくことが大切ではないかと感じます。

まずは会員同士が”仲間“の意識を持てるクラブづくりこそロータリーの基本ではないかと、1年間のガバナー補佐の経験から学ばせていただきました。

◆◆◆ 宇都宮東 RC 訪問報告 : 船砥俊昭 パスト会長 ◆◆◆



6月1日、大船渡を7時に出発し、水沢江刺8時40分発の新幹線で仙台まで行き、仙台駅で乗り換えて宇都宮駅着11時30分頃。駅には宇都宮東ロータリークラブの会長、パストガバナー他5名の方々が車で迎えに来て下さいました。ホテルに到着後、コーヒーをご馳走になり休憩室に入り20分位宇都宮東RCのパストガバナー、会長さんたちといろいろお話いたしました。

その中で、私事ですが「これからのお付き合いをどうしたら良いか、また友好クラブ締結という風なことは考えていませんか?」と話しましたところ、クラブ内では話が出ているとの事でした。私は、こちらの出方を待っているような気がしました。

12時30分例会がスタートし、12時45分濱守パストガバナーの講話が始まり、13時15分終了話の内容は復興についてどのような活動をしたかというものでした。

宇都宮東RCの会員数は100名を超えているそうで、その日の出席者は55名。

リモート参加は20名位との事でした。私たちは13時30分までは例会に参加しておりましたが、クラブ内の事を審議するという事で待合室に移動しお弁当を頂戴し駅まで送って頂き14時30分の新幹線で帰ってまいりました。来年の桜が咲くころ、大船渡に来ますとの事でした。

次期会長さん友好クラブの事よろしく願いいたします。

昨年11月12日以来の屋内での例会。



例会後：育みの像の整備作業

お二人だけの作業でした・・・ 😞😞😞

